



くるりのお便り

未来に、美しき海を

先日サーフィンをするために湘南の海に行ってきました。

久しぶりの海で、とても気分がよかったのですが、入ってしばらくすると沖からプラスチックとカップ麺の容器が流されてきました。

またしばらくすると今度は水を入れる大きなプラスチック容器が流されてきました。

地元のサーファーの方に話を聞くと、風が海から強く吹くとあつという間に砂浜がプラスチックごみだらけになってしまふそうです。

近年、認知が高まっているSDGsですが、とくにプラスチックごみの関係性を目にするのも多いのではないのでしょうか。

SDGsは17の目標が定められており、プラスチック問題が深く関係する目標が3つあります。

【目標3】すべての人に健康と福祉を

年齢に関係なく、すべての人たちが健康的な生活ができるようにして、福祉を推進していくことが目的

【目標12】つくる責任つかう責任

生産と消費活動が今後も続けられるようにバランスを整えて、良いサイクルを確保し、地球に負担の少ない生活を目指すことが目的

【目標14】海の豊かさをまもろう

海と海産物などの資源を今後も守りながら、生活に必要な範囲で利用し続けることを目的

この3つの目標の中でも特に問題となっているのが、海のプラスチックごみです。

ごみとして捨てられたプラスチックが最後に行きつくのは海。

世界中の海には、毎年400万トンものプラスチックごみが新たに流ながれ込んでいると言われています。

この状況が続けば、2050年には海にいる魚の重さよりもプラスチックごみの方が多くなると言われています。

プラスチックごみは容易には自然分解されず、数百年以上残り続けることとなります。

そのプラスチックで海鳥や魚類・海洋哺乳類などが傷つけられてしまったり、エサと間違えて食べ命が奪われたりと、海の豊かな生態系を壊す原因になっているとして、世界的に問題視されています。

今回、海に行き実際に現状を見聞きし知ることが大切だと改めて思いました。

北区では令和4年10月3日からプラスチックを「資源」として回収を開始しました。

まずは、自分にできることから取り組むことが

必要だと思っています。私も地元の方々が定期的にやっているビーチクリーンに参加しようと思っています。

(橋本 修一郎)

【10月は3R強化月間】

3Rにも優先順位があり、最優先は「リデュース」とされています。

発生抑制を意味するこの言葉、無駄なものを買わない事が重要になります。

買う時に「本当に必要か？」をもう1度考え、「家になかったかな？」をよく調べてから購入しましょう。

そしてもう一つ、捨てる時を想像し「これはごみにならないか？」「これは資源になるのか？」

「再利用や再使用ができるのか？」を考え、極力ごみにならない物を購入することがこれからの時代は重要なになります。

世界でブームになった「もったいない」という言葉は、もともと日本人の心に染み付いている素晴らしい精神で、子ども

の頃から自然に取り組んできた方が多いと思います。

自分が着られなくなった洋服を弟に、近所のお子さんに「お下がり」。

田舎から大量に送られてきた野菜をご近所あげる「おすそわけ」などはその代表例と言えるでしょう。

3Rやリデュースという言葉が目される前にすでにあった一つの文化です。

時代が変わっても後世に残さなくてはなりません。

しかしこの「もったいない」という言葉のとなえ方は人それぞれで、この違いが新たな問題を生み出しています。

この考え方の究極が「ごみ屋敷」です。

私も何度か片づけに行きましたが多くの方が「もったいないから捨てられない」「まだ使える、別の目的で使える」事を理由にしており、その片付けの依頼主はその住人ではなく、そのご家族が多いことも問題になっています。

知らない間にご両親が実家にごみをため込んでいた。

上京したお子さんの家に行ったらごみ屋敷に…というケースも見られ、ご家族が片づけようとしてもごみ出しのルールが住んでいる所と違い戸惑うとご相談を受けます。そもそも何でごみが増



お恥ずかしい話ですが自分この業界（なんていはいいいのか？）に入ってきて二年目、初めてコラムを書きました。

自分は作文力が全くなく最後に作文を書いたのも高校生の時だったと思います。

コラムを書くにあたって、自分がこの業界に入る前の「くるりのお便り」を遡って読んでそれを元に自分なりに書いてみようと思い、読んでみたはいいいが、久しぶりに長い時間文章を読んで頭が爆発しそうになりました。

ここ数年活字を読まなかったのが当たったみたいで。

いざコラムを書くことすると指が止まってしまう。

何を書こうかテーマを考え、それについて書こうとしても、自分

えていくのか？

続きはまた別の機会に。

(鰐淵 雄二郎)

次号(147号)の発行は

12月1日になります。

はそのテーマについて人より詳しいのか、間違った情報じゃないのかと思ってしまう、パソコンを打つ手が止まります。(パソコンでコラムを書き出し中)

言い訳みたいなこと言ってますが、人様にお見せするのだから、自分なりの完ぺきにしたいと思っています。

固定観念といいますが完璧主義というのか、できるだけ形にしておきたいと思ってしまうのです。

最初は誰でも上手く出来るとは思っていませんが、誰しも最初の一步はいい感じにしたいと思っています。

この先も自分は逃げてしまふのかもれません、ですがこの業界で自分が何かを掴んでそれを活かせる事が出来るように、このコラムを最初の一步にしようと思っています。

(蚕)

編集後記

一度たりとも消しゴムを最後まで使い切る事無く生涯を終えてしまふような気がする。

(サクマ ダイスケ)

集団回収・事業系回収のお問い合わせはこちらへ！

取り扱い品目	
新聞	雑誌・雑紙
段ボール	古布(古着)

バックナンバーのご要望等ありましたらご連絡ください。ご意見、ご感想もお持ちしています！

北区リサイクル事業協同組合
TEL 03-3910-1290/FAX 03-3910-1263
<http://www.kitaku-rila.jp>

粗大ごみの搬出・室内整理
遺品整理のサポートいたします

NPO法人 北くるり協議会

03-6903-5757